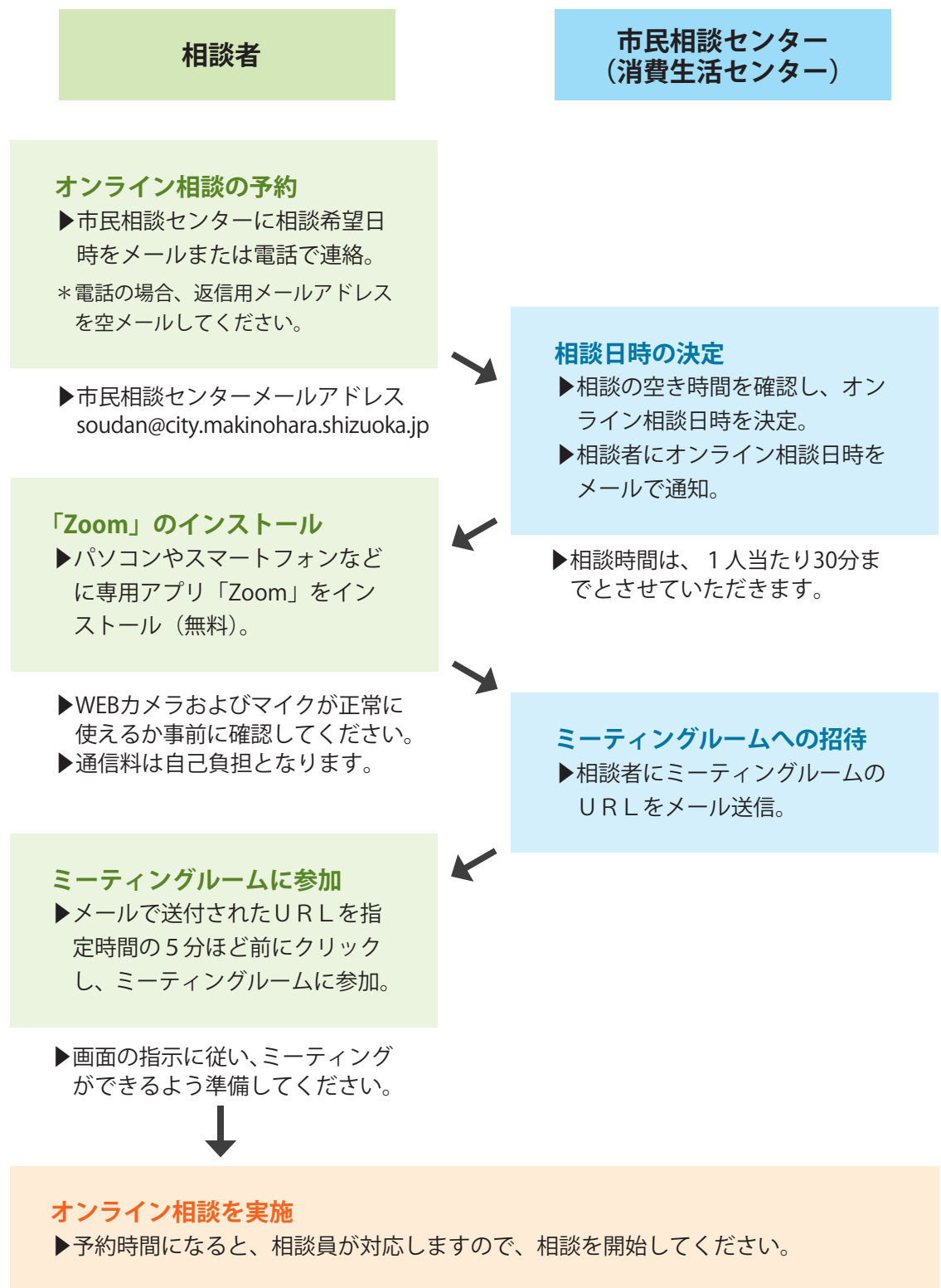


これまで、消費生活相談は、相談者に市民相談センターに出向いていただき、契約書の内容を確認させていただくことが必要でした。  
 3月からは、インターネットに接続したパソコン、スマートフォン、タブレット端末などを利用して、専用のソフト（アプリ）をインストールすることにより、市民相談センターに出向くことなく、ご自宅などからオンラインで相談できるようになる予定です。

## オンライン相談の流れ（3月から実施予定）



## 相談

WEB会議サービス「Zoom」を利用  
**3月から、オンラインを利用した消費生活相談を開始します**

問い合わせ 市民相談センター 桑田義明 ☎ (23) 0088

## 情報

牧之原市LINE公式アカウント 友だち追加を急げ！  
**デジタルスタンプラリーが始まります**  
 問い合わせ 情報交流課 桑田優 ☎ (23) 0040

2月1日（日）から、牧之原市LINE公式アカウントを利用した「デジタルスタンプラリー」が始まります。

お店でお買い物をして、スマートフォンで二次元コードを読み取れば、スタンプが1個もらえます。市内のお店（3店舗）をお買い物で巡り、楽しみながら商品券をゲットしよう！

詳細については、1月中旬に牧之原市LINE公式アカウントや市ホームページ、折り込みチラシでお知らせします。ぜひ、事前に牧之原市LINE公式アカウントの友だち追加をお願いします。



友だち追加はこちらから

2月1日（日）（予定）の市LINE公式アカウントのリニューアルに合わせて、参加ボタンが表示されます。



牧之原市LINE公式アカウント「基本メニュー」（イメージ）

## デジタルスタンプラリー概要

期間 2月1日（日）～3月14日（日）

**内容**  
 市内登録店舗で600円以上のお買い物をすると、スタンプを1つ取得できます。そのスタンプを3つ集めると、千円分の「まきのはら市共通商品券」と交換できます。また、スタンプ付与時に、店頭でのキャッシュバック特典もあります。

## 建設

安全・安心のまちづくりを推進  
**細江地区の海岸防潮堤整備着工式を開催しました**  
 問い合わせ 建設課 池田武 ☎ (53) 2628



くわ入れを行い、工事の安全を祈願する参加者

12月19日に静波海岸において、国土交通省が整備を行う細江地区の防潮堤整備着工式を、国会議員、県議会議員、市議会議員ほか約60人を招いて開催しました。

今回の式典は国土交通省との共催で行われ、杉本市長、岩井茂樹国土交通副大臣のあいさつに続き、来賓の皆さんからは、着手に対するお祝

いと、整備効果を期待するお言葉をいただきました。

細江地区の海岸堤防は「レベル1津波」に対応する高さは確保されています。今回は、レベル1を超える津波に対しても壊れにくい施設とする「粘り強い構造の堤防」にする工事を実施します。

またこの工事に引き続き、市としては、「レベル2津波」に対して避難時間の確保や建物などの施設被害軽減など、減災効果を発揮する堤防施設の整備を進めていく計画です。

これからも、国や県と連携しながら、安全・安心のまちづくりを進めていきます。

### 【レベル1津波】

発生頻度が高く（100年～150年に1回）、津波の高さは低いものの、大きな被害をもたらす津波

### 【レベル2津波】

発生頻度は極めて低い（千年から数千年に1回）ものの、発生すれば甚大な被害をもたらす、最大クラスの津波